

絶景に抱かれて、悠久の時間に憩う。



視界一杯に広がる緑のパノラマが、

日が落ちるとともにやがて闇に沈み、

いつしか見上げると満天の星。

さわさわと層雲峡をわたる涼風が

火照った体を冷まして行き過ぎていきます。

湯けむりの向こう、

太古から繰り返されてきた

自然の悠久の営みを眼前にしながら、

天空露天風呂「朝陽山」に憩う

至福のひととき。